

JSPO における運動部活動の地域移行に向けた取り組み - 部署横断型プロジェクトチームを本格稼働開始 -

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行う JSPO (正式名称:公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区/会長 伊藤雅俊)は、これまでも運動部活動の地域移行について注視してきました。

この度、国の動向がより一層具体化してきたことを踏まえ、従来から取り組んできた、総合型地域スポーツクラブとスポーツ少年団の融合ならびに指導者の質の保障と量の確保を通じて、運動部活動の地域移行に積極的に取り組むこととし、JSPO 事務局内に部署横断型のプロジェクトチームをこの 4 月に発足させ、取組方針案(別添資料)を 6 月 9 日開催の JSPO 第 2 回理事会において報告しました。

今後、JSPO では、子供たちが自分たちの目的、志向に応じてスポーツを行える環境を整えることを第一義として、子供たちの安全・安心なスポーツ環境を確保するため、主に(1)指導者の確保、(2)多様な実施主体の確保、(3)多様な財源の確保の 3 点について、実現可能な施策を検討することとしています。

なお、去る 6 月 6 日、スポーツ庁から、「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」が公表されました。我が国の体育・スポーツの変革期である、今回の運動部活動の地域移行を絶好の機会ととらえ、加盟団体はもとより、総合型クラブ、スポーツ少年団さらには公認スポーツ指導者の皆様方と緊密に連携・協力し、積極的に取り組んでまいります。

◆JSP0(公益財団法人日本スポーツ協会)について

JSP0は、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSP0では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。

▶ ホームページ <https://www.japan-sports.or.jp/>

▶ 事業概要パンフレット <https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid57.html#09> (通読約15分)

 **JSP0** スポーツと、望む未来へ。
Japan Sport Association

We support sport in Japan

JSP0 OFFICIAL PARTNER



大塚製薬



三井住友海上
MS&AD INSURANCE GROUP

LOTTE

セレスポ



日本文化出版



時事通信